

明和町消防団新聞

Vol.8

新年を飾る 明和町消防団出初式

平成二十七年一月十八日、新春を飾る明和町消防団出初式が開催されました。

式典では五十一名の功績を称え表彰がおこなわれました。また機械器具の愛護が優秀であった五部に対して町長表彰されました。

受章された団員の皆様おめでとうございます。（表彰者は裏面）



表彰式典

屋外に場所を移して、団員点検と機械器具の点検が行われ、来賓者に閲覧して頂きました。最後に恒例の一斉放水が行われ、明和町消防団一致団結して今後の活動に、気持ち新たに組み行く事を祈念しました。町民の皆様のご協力をよろしく願います。



全分団による一斉放水

明和町総合防災訓練

平成二十六年十月二十六日、上御糸小学校をメイン会場として明和町総合防災訓練が実施されました。メイン会場では地震体験・濃煙体験・初期消火体験等、住民参加型の訓練も行われ多数の住民の方に参加して頂きました。

明和町消防団も情報収集や資機材を使用するの救助訓練等実施しました。来年度は大淀小学校で開催される予定です。

町民の皆様、是非参加をお願い致します。



資機材・救助訓練の様相

非常招集訓練・車庫点検

平成二十六年十一月三十日に非常招集訓練を実施しました。

防災無線で招集し、迅速に参集・出動ができる体制の確立を目的としています。早朝にもかかわらず多くの団員が参加し、もしもの時に備えました。

終了後、各部車庫及び機械器具の点検を実施しました。

阪神淡路大震災から二十年

阪神淡路大震災から二十年の月日がたちました。その年に生まれた子供が成人式を迎えました。

二十年の経過は記憶を風化させがちですが、南海トラフ地震（東海・東南海・南海の3連動地震）は、いつ発生してもおかしくない状況であり、明和町も影響を受けると予測されます。

町行政でも津波避難タワーの建設や避難所の整備等の取り組みが進めています。

住民の皆様も普段から災害への準備を進めましょう。

平成26年明和町管内火災発生状況

火災

建物火災	9件
林野火災	1件
車両火災	1件
その他火災	6件
死傷者	1人
負傷者	1人
救急出動件数	1409件

(1月1日～12月31日)

平成27年度上半期活動予定

4月	新入団員訓練
5月	3町合同幹部訓練
6月	夏季集中訓練
9月	秋季訓練

平成26年度表彰者

三重県消防協会長表彰 精勤章

第2分団 副分団長 長谷川 央

三重県消防協会長表彰 表彰徽章

第5分団 分団長 川端伸広

第1分団 中瀬弘雅 西田一平

井上 崇

第2分団 西山昌伸

第3分団 山中敬輔 土屋尊志

消防協会松阪支会会長表彰 功績章

第1分団 分団長 北田和広

第4分団 分団長 中川武彦

第6分団 副分団長 早川友子

消防協会松阪支会会長表彰 表彰徽章

第5分団 副分団長 早川佳宏

第1分団 吉川直明 野田和広

中瀬弘達

第2分団 高森琢磨 中川基司

田所 玄 西村史緒

第3分団 辻 英浩 後藤真也

第4分団 伊藤智裕 今西悠介

西川和樹 坂村耕規

明和町長表彰 勤続章

第1分団 橋本広基 西山一臣

林 博紀 生木洋佑

樋口雅也 石田晃基

辻 史宏

第2分団 北村太一 岡田力哉

奥山雅史 西場章桐

大西由晃

第3分団 浜口和三 橋 良彦

西村友成

第4分団 浦田久也 辻 直紀

第5分団 浅沼卓未 早川真祐

藪浦育哉 北出善男

長谷川禎 飯田泰敏

第6分団 山中かおり

明和町長表彰 機械器具愛護表彰

第1分団第2部 第2分団第1部

第3分団第4部 第4分団第2部

第5分団第1部

防災啓発は一日にして成らず

女性消防団活躍中

平成二十六年十一月十四日、千葉県浦安市にて、第二十回全国女性消防団員活性化ちば大会が開催され、明和町からは団長を含めた四名の団員が参加しました。



団長と女性消防団員

明和町女性消防団の活動の柱のひとつ、三町(多気郡)女性研修が二月一日に多気町において開催されました。三町の消防団員間の連携を深める機会となりました。

女性団員の活動の幅も広がり、今後の活躍が期待されています。

消防団募集

明和町消防団では、地域の消防団員として活動して頂ける方を募集しています。明和町在住の18歳以上で健康でやる気のある方。

問い合わせ先

明和町役場 防災企画課
0596(52)7110

編集後記

明和町消防団はFacebookを利用しております。消防団員の活動や身近な情報を随時発信しています。

「明和町消防団」で検索してみてください。

明和町消防団新聞(年2回発行)

発行 平成 27年3月

発行人 明和町消防団

作成 明和町消防団企画部